

Aquilion serve

紹介コーナー — 第1回 —



2022年4月にリリースされた新80列装置の Aquilion Serve。この連載ではその特徴を、少しずつ皆様にご紹介していきます。

CONCEPT

安心・安全・簡単・快適な検査を提供するオールラウンドCT

◆一貫した結果をもたらす先進技術を搭載



ガントリ上部と側面にキヤノン製カメラを内蔵

映像をもとに自動で撮影開始位置に患者様をポジショニング。映像をコンソール上に映し出し、患者様の状態も確認可能です。

操作は左右のタッチパネルとボタン1つで完了

タッチパネルに患者情報を表示したり、寝台移動をサポート。パネルで撮影部位を選び、下にあるMoveボタンを押せば、撮影開始位置まで自動で寝台が移動します。



感染症にも配慮

カメラを使用した素早いポジショニングにより、患者様との接触時間を短縮。タッチパネル+ボタンのシンプルなガントリは清掃性に優れ、清潔に保つことができます。

直感的操作の新コンソール

新たなUXデザインを取り入れることで、迷わず直感的に操作可能となりました。位置合わせ画像から撮影範囲を自動設定するなど、先進の自動化技術によるワークフローの改善も期待されます。



新たに27inchのモニターを採用しております！



Aquilion serve

紹介コーナー
— 第1回 —

装置の外観も新しくなりました！



CONCEPT

安心・安全・簡単・快適な検査を
提供するオールラウンドCT

◆ 日常検査から救急や心臓検査まで、あらゆる検査に対応



高速かつ高精細な撮影の実現

0.5mm×80列、ヘリカルピッチ111の高速・高精細撮影。
0.35秒* 高速ヘリカルスキャンにより、心臓検査も対応可能です。

*オプション

様々な撮影に対応したガントリと寝台

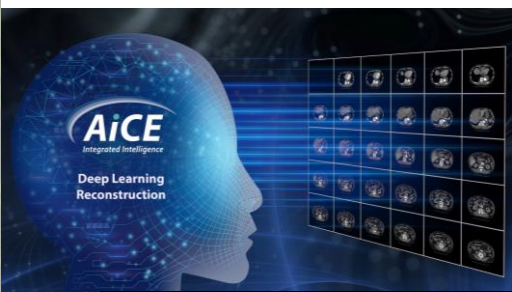
開口径800mmにより、体位に依存しないポジショニングや手技空間の確保が可能です。

寝台は左右に±85mm移動します*。整形領域や心臓撮影時に目的部位をFOV中心に合わせたり、救急検査など時間を優先する際のポジショニングに有効です。

*オプション



◆ 高品質な画像を提供しながら被ばく低減を実現

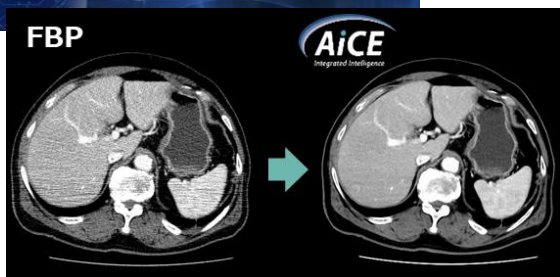


ディープラーニング再構成技術の標準搭載

ディープラーニングを用いて設計した当社最新の画像再構成技術 Advanced intelligent Clear-IQ Engine – integrated : AiCE-i*を標準搭載。被ばく低減による患者様の負担軽減や画質改善による診断能向上に貢献します。

*画像再構成に用いるネットワーク構築にディープラーニングを使用しており、本システムに自己学習機能は有していません。

*製品に関する薬機情報は以下の通りです。



一般的名称	全身用X線CT診断装置
販売名	CTスキャナ Aquilion Serve TSX-307A
認証番号	304ACBZX00001000